|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間 | ふりがな |  | 所在都道府県 |
| 令和2年度～  令和4年度 | 管理機関 |  |  |
| ふりがな |  |
| 事業拠点校 |  |

**令和２年度ＷＷＬ（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業**

**構想計画書**

|  |
| --- |
| １　構想目的・目標の設定**【２ページ（ページ番号１～２）で記載すること。】** |
| （１）イノベーティブなグローバル人材像  （２）ＡＬネットワークの目的と役割  （３）短期的，中期的及び長期的な目標 |

|  |
| --- |
| ２　ＡＬネットワークの形成**【３ページ（ページ番号３～５）で記載すること】** |
| （１）ＡＬネットワーク運営組織  （２）関係機関の情報共有体制  （３）修了生の国内外のトップ大学への進学や海外留学等の促進に向けた計画  （４）カリキュラムを研究開発する人材の指定及び配置計画  （５）テーマと関連した高校生国際会議等の開催に向けた計画  （６）フォーラムや成果報告会等の実施に向けた計画  （７）情報収集・提供等，その他の取組に関する計画 |

|  |
| --- |
| ３　研究開発・実践（教育課程の特例が必要となる場合はその旨詳細に記載）  **【５ページ（ページ番号６～10）で記載すること】** |
| （１）テーマとして設定するグローバルな社会課題  （２）関係機関による先進的なカリキュラムの研究開発・実施体制  （３）新たな教科・科目の設定  （４）カリキュラムに位置づけられた短期・長期留学や海外研修  （５）バランスよく学ぶ教育課程の編成  （６）工夫された学習活動の実施に向けた計画  （７）大学教育の先取り履修の実施に向けた計画  （８）より高度な内容を学びたい高校生のため拠点校・共同実施校の条件整備  （９）留学生の受け入れ及び体制の整備 |

|  |
| --- |
| ４　実施体制の整備**【３ページ（ページ番号11～13）で記載すること】** |
| （１）管理機関によるＡＬネットワークの整備  （２）管理機関による情報共有体制の整備  （３）管理機関の長や拠点校等の校長の役割  （４）運営指導委員会や検証組織の設置及び運営に向けた計画  （５）拠点校等の卒業生を追跡調査する仕組みの構築に向けた計画  （６）留学生等の学習や生活の支援体制 |

|  |
| --- |
| ５　財政支援等**【１ページ（ページ番号14）で記載すること】** |
| （１）自己負担額の支出計画  （２）人的または財政的な支援，研修やセミナー等の実施に向けた計画  （３）支援期間終了後の事業の継続的な実施に向けた計画 |

|  |
| --- |
| ６　ワーク・ライフ・バランスの推進**【１ページ（ページ番号15）で記載すること】**  （「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価」における認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認通知がある場合は、その写しを添付すること） |
|  |

＜添付資料１＞拠点校・共同実施校の令和２年度に在籍する生徒の、３年間の教育課程表

＜添付資料２＞拠点校・共同実施校のパンフレット